

(第24回)  
「人気スポーツ」調査  
(調査結果の概要)

世論調査・市場調査の専門機関の一般社団法人中央調査社(会長 大室 真生)は、7月8日から18日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。

調査は、無作為に選んだ全国の20歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行いました(回答者数1,201人)。調査結果の概要は以下の通りで、1993年以来毎年同様の調査を行っています。

(調査内容)

1. 最も好きなスポーツ選手 — イチローが3年ぶりの1位、錦織圭が2位 —
2. 好きなプロスポーツ — 野球が1位、サッカーが2位 大相撲が3位に復活 —
3. 好きな現役力士 — 白鵬が9年連続1位、綱取り期待の稀勢の里が2位—
4. 一番好きなプロ野球チーム — 巨人が1位、阪神が2位、3位に日本ハム —
5. 一番好きなJ1のサッカーチーム — ガンバ大阪が1位、2位に浦和レッズ —
6. リオデジャネイロオリンピックで楽しみな競技とメダルが期待できる競技  
— 「体操」「水泳(競泳)」に楽しみ、期待が集まる—
7. リオデジャネイロオリンピックと2020年東京オリンピックへの関心  
— 「リオ」を上回る「東京」への関心—

(主な調査結果)

- 最も好きなスポーツ選手は、日米通算最多安打記録を更新し、史上30人目のメジャー通算3000安打の期待がかかる「イチロー」が3年ぶりに1位。「錦織圭」は2位。昨シーズンから現役復帰した「浅田真央」が引き続き3位。投手と打者の二刀流選手として活躍する「大谷翔平」が4位。
- 好きなプロスポーツは、「プロ野球」が1996年から不動の1位。「プロサッカー」は6年連続2位。「大相撲」は、昨年急上昇した「プロテニス」を僅かにかわし3位に。
- 好きな現役力士は、横綱「白鵬」が9年連続の1位。2位は綱取りの期待がかかる大関「稀勢の里」、3位には今年初場所で初優勝を飾った大関「琴奨菊」。
- リオオリンピックでは、“楽しみな競技” “メダルが期待できる競技”ともに「体操」との回答が最も多く、「水泳(競泳)」がそれに続く。
- 7割の人がリオオリンピックに関心。一方、東京オリンピックへの関心は8割近くに達し、東京都に限ればおよそ9割が「関心がある」と回答。

2016年8月

一般社団法人 中央調査社

## 1. 最も好きなスポーツ選手

- ・今年6月に日米通算最多安打記録を更新し、史上30人目のメジャー通算3000安打の期待がかかる「イチロー」が3年ぶりに1位となった。男性では圧倒的な人気で、女性でも2位。年代別ではすべての年代で1位となっている。
- ・昨年1位だったプロテニス選手「錦織圭」が、2位となった。男女別で見ると、女性では1位、男性では2位、年代別で見ると、すべての年代で2位と幅広い人気となっている。
- ・野球では、投手と打者の二刀流選手として活躍する「大谷翔平」が昨年の7位から今年は4位に上昇。「長嶋茂雄」が5位と変わらず人気を維持。
- ・フィギュアスケートでは、昨シーズンから現役復帰した「浅田真央」が引き続き3位に、昨シーズン世界歴代最高得点を記録した「羽生結弦」が6位にランクインしている。
- ・相撲では、横綱「白鵬」が6位、綱取りが期待される大関「稀勢の里」が8位にランクインした。
- ・体操の「内村航平」が9位、ゴルフの「松山英樹」が10位。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を1人だけ、何の選手かもあわせて教えてください。」（自由回答）

### ▼最も好きなスポーツ選手（上位10位）

		今回(2016年) (n=857)		2015年 (n=911)		2014年 (n=883)		2013年 (n=866)		2012年 (n=879)		
1位	イチロー	野球	192人	22.4%	②	12.8%	②	15.1%	①	21.5%	①	19.6%
2位	錦織圭	テニス	145人	16.9%	①	18.4%	⑨	1.9%	⑨	1.8%	—	—%
3位	浅田真央	フィギュアスケート	44人	5.1%	③	7.7%	①	15.7%	③	5.7%	⑦	2.7%
4位	大谷翔平	野球	30人	3.5%	⑦	2.6%	⑳	0.8%	⑰	0.9%	—	—%
5位	長嶋茂雄	野球	28人	3.3%	⑤	3.8%	⑥	3.7%	④	4.5%	⑧	2.4%
6位	羽生結弦	フィギュアスケート	17人	2.0%	④	4.2%	④	4.3%	—	—%	—	—%
〃	白鵬	相撲	17人	2.0%	⑬	1.0%	⑰	1.0%	⑩	1.6%	⑤	3.5%
8位	稀勢の里	相撲	16人	1.9%	—	—%	—	—%	⑰	0.9%	⑬	1.1%
9位	内村航平	体操	15人	1.8%	⑳	0.8%	—	—%	⑰	0.9%	—	—%
10位	松山英樹	ゴルフ	14人	1.6%	⑩	1.9%	⑰	1.1%	—	—%	—	—%

(注) —は上位21位以下、○数字は順位。

### ▼男女別順位（上位10位）

		男性(n=417)		女性(n=440)			
1位	イチロー	109人	26.1%	1位	錦織圭	99人	22.5%
2位	錦織圭	46人	11.0%	2位	イチロー	83人	18.9%
3位	長嶋茂雄	24人	5.8%	3位	浅田真央	40人	9.1%
4位	大谷翔平	16人	3.8%	4位	羽生結弦	17人	3.9%
5位	松山英樹	10人	2.4%	5位	大谷翔平	14人	3.2%
6位	稀勢の里	9人	2.2%	6位	内村航平	11人	2.5%
7位	王貞治	8人	1.9%	7位	白鵬	10人	2.3%
〃	山田哲人	8人	1.9%	8位	稀勢の里	7人	1.6%
9位	メッシ	7人	1.7%	9位	本田圭佑	6人	1.4%
〃	松井秀喜	7人	1.7%	10位	金本知憲	5人	1.1%
〃	白鵬	7人	1.7%	〃	王貞治	5人	1.1%
				〃	坂本勇人	5人	1.1%

### ▼年代別順位（上位3位）

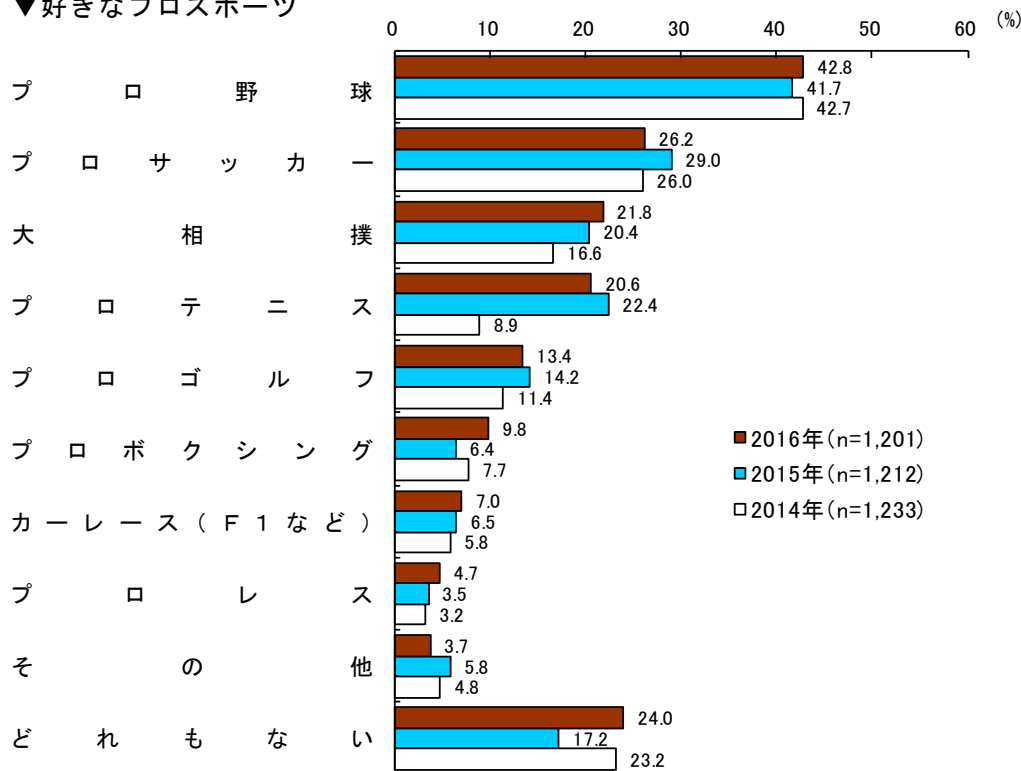
		20代(n=75)		50代(n=133)		
1位	イチロー	15人	20.0%	イチロー	29人	21.8%
2位	錦織圭	14人	18.7%	錦織圭	22人	16.5%
3位	浅田真央	5人	6.7%	浅田真央	5人	3.8%
		30代(n=129)		60代(n=158)		
1位	イチロー	33人	25.6%	イチロー	36人	22.8%
2位	錦織圭	28人	21.7%	錦織圭	24人	15.2%
3位	浅田真央	7人	5.4%	長嶋茂雄	13人	8.2%
		40代(n=162)		70歳以上(n=200)		
1位	イチロー	39人	24.1%	イチロー	40人	20.0%
2位	錦織圭	30人	18.5%	錦織圭	27人	13.5%
3位	浅田真央	9人	5.6%	浅田真央	13人	6.5%

## 2. 好きなプロスポーツ

- ・「プロ野球」の1位が1996年から続いている。
- ・「プロサッカー」は6年連続2位となっているが、昨年に比べ3ポイント低下。
- ・「大相撲」は、昨年急上昇した「プロテニス」を僅かにかわし3位に。「プロテニス」は4位に。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票＝(ア) 大相撲、(イ) プロ野球、(ロ) プロサッカー、(エ) プロゴルフ、(オ) プロテニス、(カ) プロレス、(キ) プロボクシング、(ク) カーレース（F1など））からいくつでもあげてください。」（複数回答）

### ▼好きなプロスポーツ



## 3. 好きな現役力士

- ・横綱「白鵬」が、9年連続で力士ナンバー1。
- ・綱取りの期待がかかる大関「稀勢の里」が2位、今年の初場所で初優勝を飾った大関「琴奨菊」が3位に、それぞれ順位を上げた。

質問：「あなたが好きな現役の力士を3人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

### ▼好きな現役力士(上位10位)

今回(2016年) (n=1,201)	2015年 (n=1,212)	2014年 (n=1,233)	2013年 (n=1,204)	2012年 (n=1,272)	2011年 (n=1,269)
1位 白鵬 25.8%	① 27.8%	① 33.1%	① 32.6%	① 32.7%	① 34.1%
2位 稀勢の里 19.1%	③ 10.6%	④ 8.7%	② 15.0%	② 12.6%	⑤ 3.9%
3位 琴奨菊 14.9%	⑧ 4.1%	⑦ 3.5%	⑤ 4.8%	③ 8.6%	⑩ 1.4%
4位 遠藤 9.4%	② 16.3%	② 22.3%	—	—	—
5位 日馬富士 6.9%	④ 7.5%	③ 9.1%	③ 7.9%	⑦ 3.6%	⑦ 2.1%
6位 豪栄道 4.1%	⑦ 5.1%	⑥ 3.6%	⑥ 2.4%	⑬ 0.9%	⑧ 1.5%
7位 鶴竜 3.2%	⑩ 2.6%	⑤ 6.7%	⑪ 1.0%	⑧ 2.8%	⑮ 0.3%
8位 琴勇輝 2.5%	—	—	—	—	—
9位 御嶽海 2.2%	—	—	—	—	—
10位 照ノ富士 2.0%	⑤ 7.3%	—	—	—	—
1人も浮かばない 50.5%	49.9%	49.5%	55.0%	52.3%	52.6%

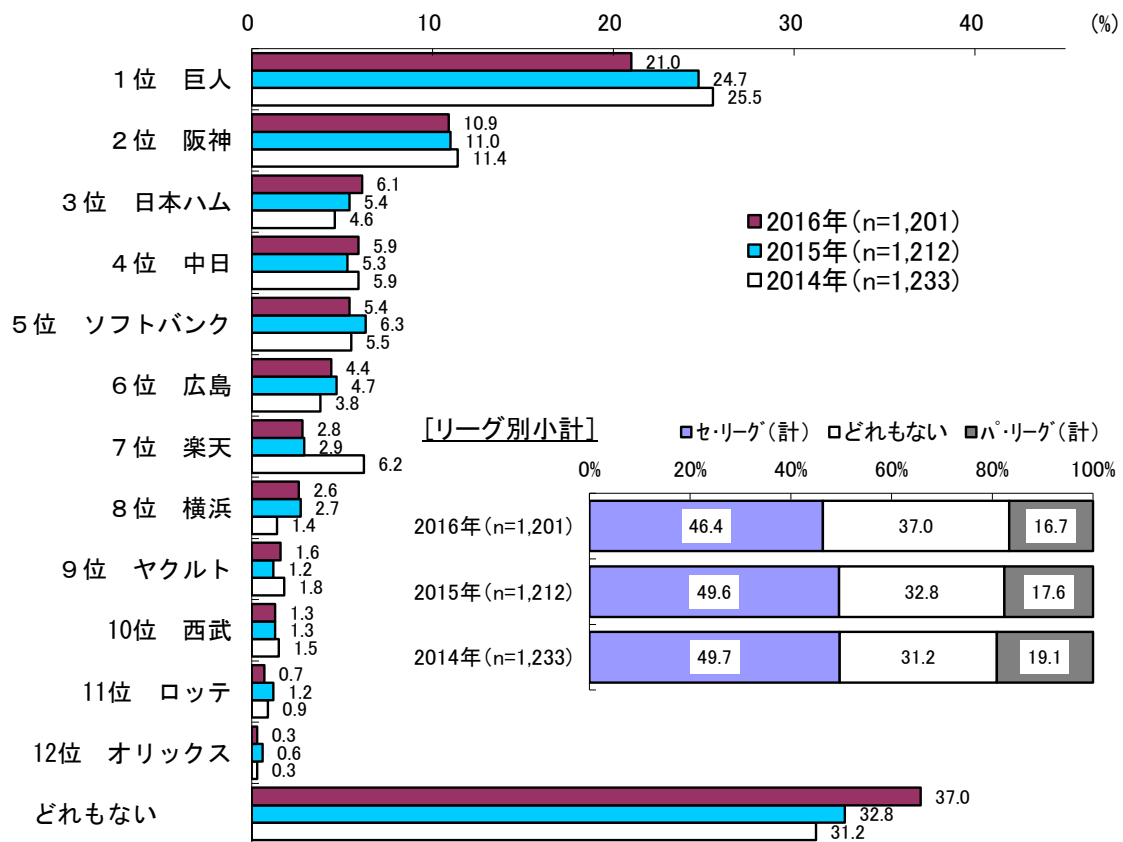
(注) —は16位以下、○数字は順位。

#### 4. 一番好きなプロ野球チーム

- ・1993年の調査開始以来1位「巨人」、2位「阪神」は不動。「巨人」の人気は昨年から4ポイントの減少となっている。
- ・パ・リーグは、現在ペナントレース首位の「ソフトバンク」を追いかける2位「日本ハム」の人气が3位に上昇し、リーグ3連覇のかかる「ソフトバンク」の人气は5位となっている。
- ・地区別にみると“北海道”の「日本ハム」、「東北」の「楽天」、「東海」の「中日」、「近畿・阪神」の「阪神」、「中国」の「広島」、「九州」の「ソフトバンク」といったチームが、地元において1位になっており、地域とのつながりが反映されている。
- ・リーグごとの人気については、セ・リーグ、パ・リーグともに昨年より減少している。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」（自由回答）

#### ▼一番好きなプロ野球チーム



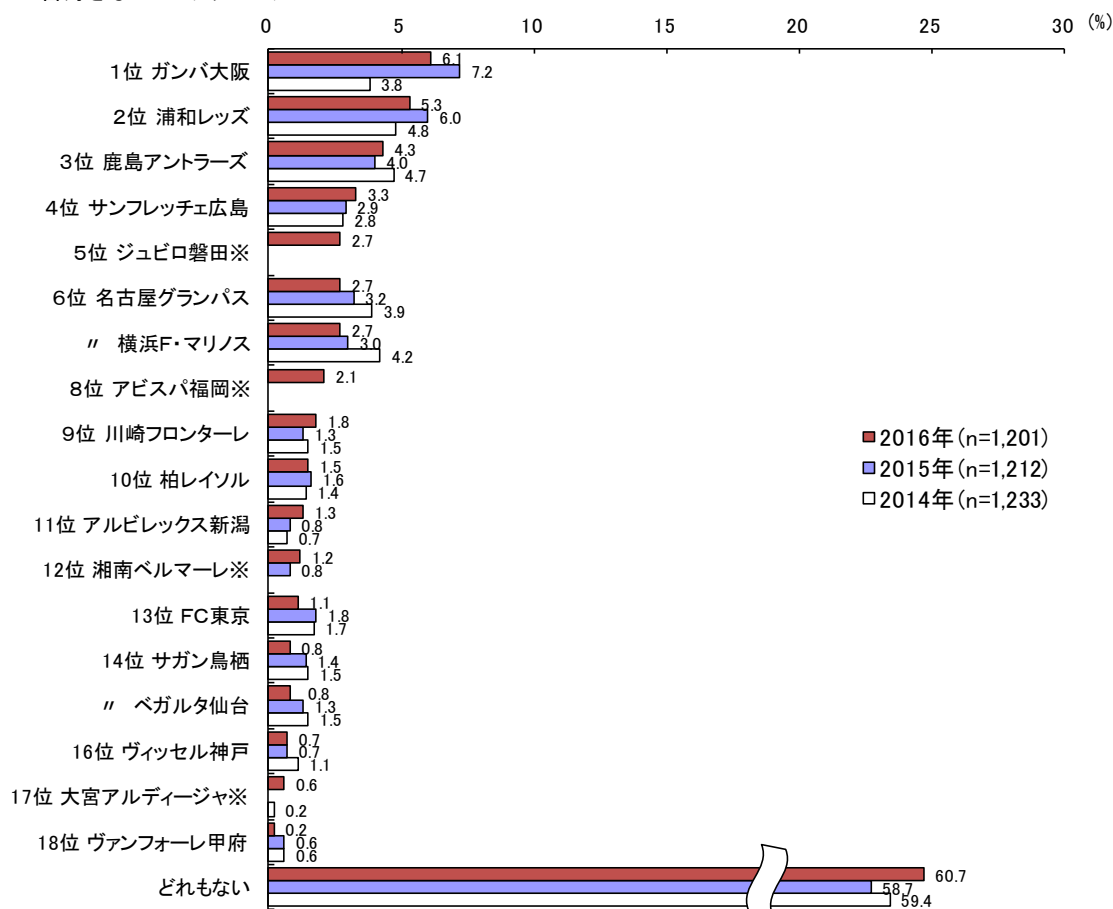
●北海道	●東北	●関東・京浜	●北陸・甲信越
1位 日本ハム 86.0%	1位 楽天 22.6%	1位 巨人 32.6%	1位 巨人 27.6%
2位 巨人 1.8%	2位 巨人 17.2%	2位 横浜 5.8%	2位 日本ハム 4.6%
” 阪神 1.8%	3位 日本ハム 5.4%	3位 西武 2.9%	3位 阪神 3.4%
●東海	●近畿・阪神	●中国	●四国
1位 中日 41.1%	1位 阪神 47.7%	1位 広島 37.8%	1位 巨人 15.9%
2位 巨人 14.9%	2位 巨人 11.8%	2位 巨人 14.9%	2位 阪神 13.6%
3位 広島 3.5%	3位 広島 2.1%	3位 阪神 6.8%	3位 ヤクルト 6.8%
●九州			
1位 ソフトバンク 34.6%			
2位 巨人 19.5%			
3位 阪神 6.0%			

## 5. 一番好きなJ1のサッカーチーム

- ・昨年大きくポイントが上昇した「ガンバ大阪」が、若干下降したものの、1位を維持している。
- ・「浦和レッズ」が2位、「鹿島アントラーズ」が3位と、昨年の順位を維持、変わらぬ人気となっている。
- ・「サンフレッチェ広島」は昨年の6位から4位に上昇。今シーズンからJ1に復帰した「ジュビロ磐田」が5位となり、「名古屋グランパス」と「横浜F・マリノス」が同率で続く。
- ・地区別に好きなチームをみると、北海道・東北では「鹿島アントラーズ」が1位となっているが、他の地区では、それぞれホームタウンとするチームがいずれも1位となっている。

質問：（回答票）「日本のプロサッカーリーグ（Jリーグ）のうち、現在のJ1で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」

▼一番好きなJ1のサッカーチーム



※:J2リーグに所属  
 ジュビロ磐田(2014・2015年)、アビスパ福岡(2014・2015年)、湘南ベルマーレ(2014年)  
 大宮アルディージャ(2015年)

▼地区別・好きなチーム ベスト3

<p>●北海道・東北</p> <p>1位 鹿島アントラーズ 6.0%</p> <p>2位 ベガルタ仙台 5.3%</p> <p>3位 浦和レッズ 3.3%</p> <p>〃 川崎フロンターレ 3.3%</p>	<p>●関東・京浜</p> <p>1位 浦和レッズ 11.7%</p> <p>2位 横浜F・マリノス 6.4%</p> <p>3位 鹿島アントラーズ 6.1%</p>	<p>●北陸・甲信越</p> <p>1位 アルビレックス新潟 12.6%</p> <p>2位 ガンバ大阪 3.4%</p> <p>〃 鹿島アントラーズ 3.4%</p>	<p>●東海</p> <p>1位 名古屋グランパス 22.7%</p> <p>2位 ジュビロ磐田 14.9%</p> <p>3位 浦和レッズ 2.1%</p> <p>〃 鹿島アントラーズ 2.1%</p> <p>〃 サンフレッチェ広島 2.1%</p>
<p>●近畿・阪神</p> <p>1位 ガンバ大阪 21.5%</p> <p>2位 ヴィッセル神戸 4.6%</p> <p>3位 サンフレッチェ広島 1.5%</p>	<p>●中国・四国</p> <p>1位 サンフレッチェ広島 17.8%</p> <p>2位 ガンバ大阪 5.9%</p> <p>3位 浦和レッズ 2.5%</p> <p>〃 鹿島アントラーズ 2.5%</p>	<p>●九州</p> <p>1位 アビスパ福岡 16.5%</p> <p>2位 サガン鳥栖 7.5%</p> <p>3位 ガンバ大阪 6.8%</p> <p>〃 鹿島アントラーズ 6.8%</p>	

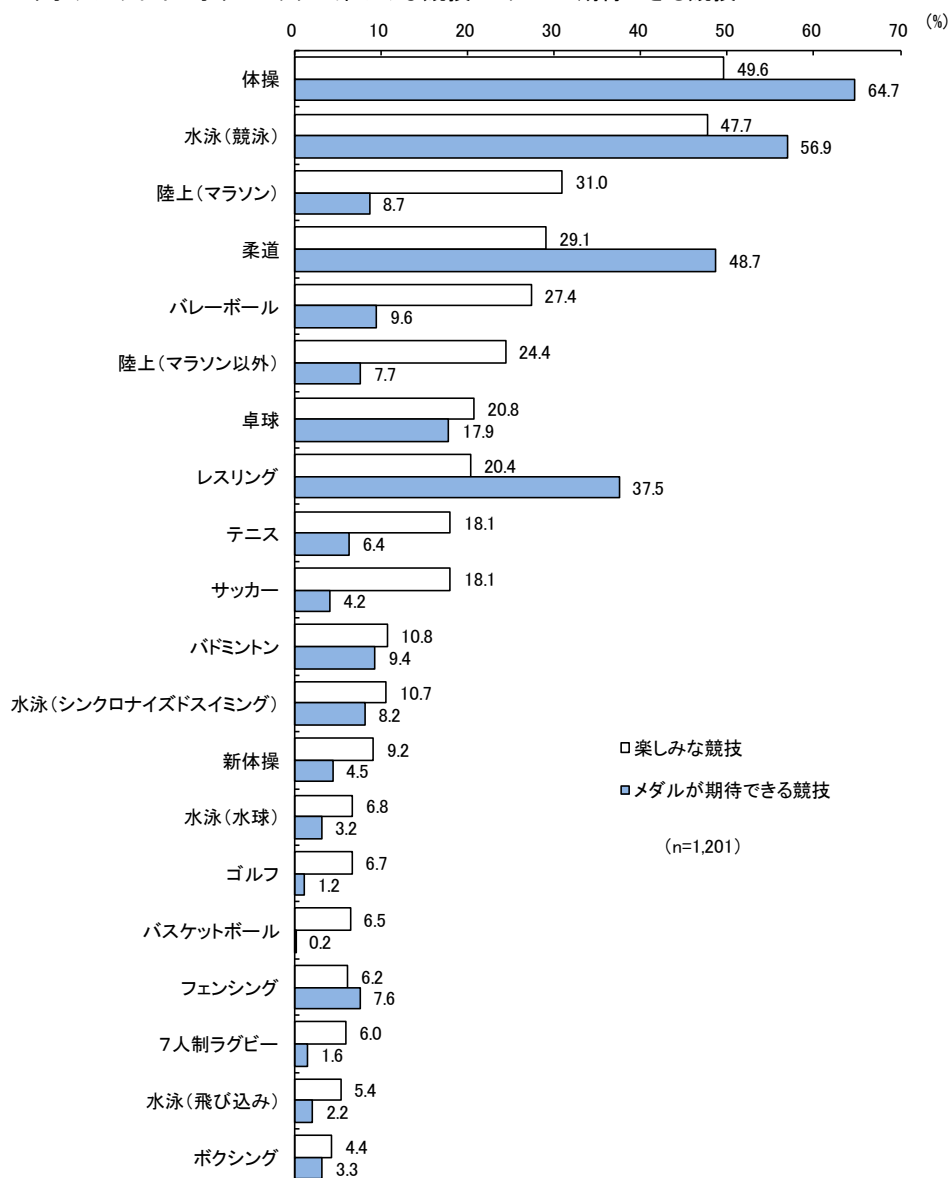
## 6. リオデジャネイロオリンピックで楽しみな競技とメダルが期待できる競技

- ・ “楽しみな競技” は、「体操」が 49.6%と最も高く、「水泳（競泳）」が 47.7%と僅差で続いている。ほかに「陸上（マラソン）」「柔道」「バレーボール」が上位 5 位。
- ・ “メダルが期待できる競技” も「体操」が 64.7%で最も高く、次いで「水泳（競泳）」が 56.9%と半数以上が期待を寄せる。「体操」と「水泳（競泳）」は“楽しみな競技”かつ“メダルが期待できる競技”である。
- ・ “メダルが期待できる競技” は、次いで「柔道」が 48.7%、「レスリング」が 37.5%となり、これらは“楽しみな競技”以上に“メダルが期待できる競技”として回答が挙げられている。
- ・ 一方、「陸上（マラソン）」、「バレーボール」、「陸上（マラソン以外）」などは、“楽しみな競技”との回答に比べて、“メダルが期待できる競技”との回答が少なくなっている。

質問：（回答票）「あなたは、来月開催されるリオデジャネイロオリンピックではどの競技が楽しみですか。」（複数回答）

質問：（回答票）「それでは、日本はどの競技でメダルをとれると思いますか。」（複数回答）

▼リオデジャネイロオリンピックで楽しみな競技とメダルが期待できる競技



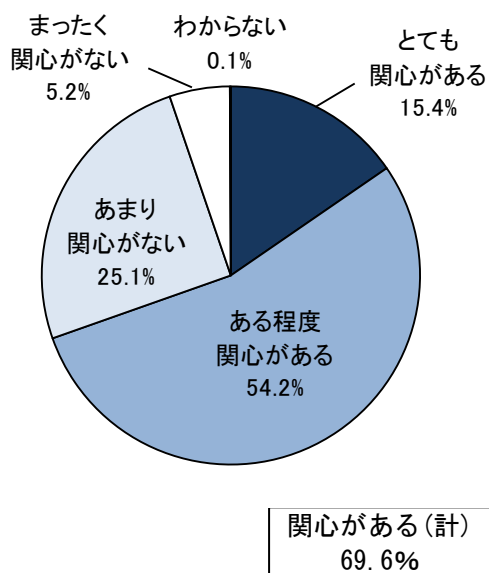
## 7. リオデジャネイロオリンピックと2020年東京オリンピックへの関心

- ・リオオリンピックに『関心がある（計）』が69.6%、東京オリンピックに『関心がある（計）』が77.4%。そのうち「とても関心がある」は、リオの15.4%に対して、東京は31.6%と倍に上る。
- ・リオオリンピックへの関心は男女とも50代で最高。
- ・東京オリンピックへの関心は、男性は70歳以上、女性は30代で最高。
- ・女性の30～40代では、東京への関心がリオへの関心に比べ15～16ポイント高くなっている。
- ・開催地である東京都の回答者は、東京への関心がリオへの関心に比べ16ポイント高く、9割近くに達する。

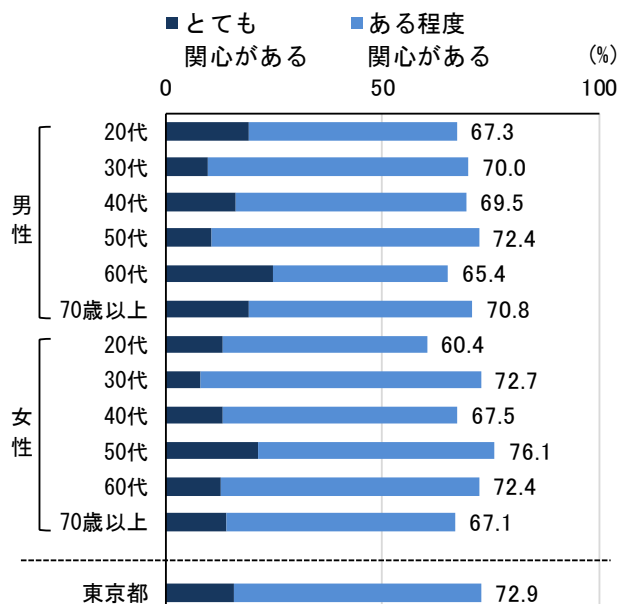
質問：（回答票）「あなたはリオデジャネイロオリンピックにどの程度関心がありますか。」

質問：（回答票）「では、2020年に開催される東京オリンピックにはどの程度関心がありますか。」

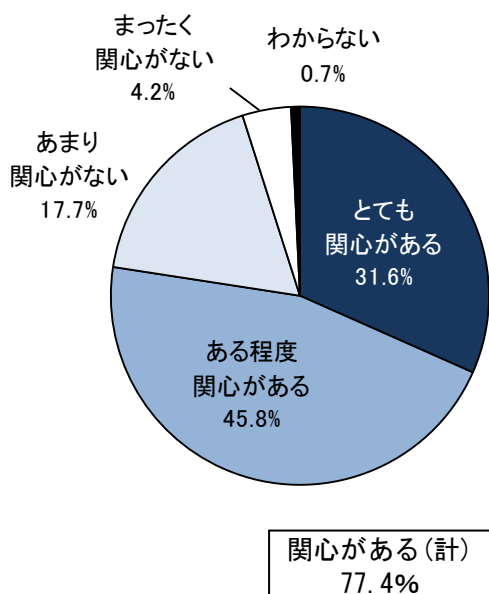
▼リオデジャネイロオリンピックへの関心度



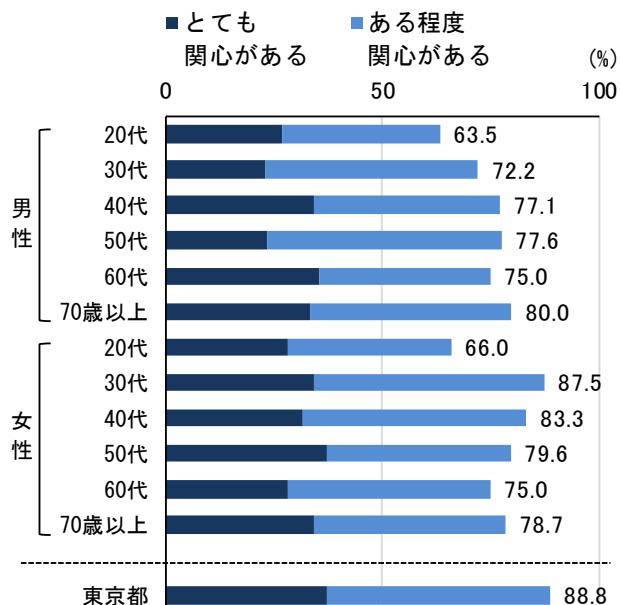
▼リオデジャネイロオリンピックへの関心度（性・年代別、東京都）



▼東京オリンピックへの関心度



▼東京オリンピックへの関心度（性・年代別、東京都）



(調査の設計・方法など)

- 調査地域 全国
- 調査対象 20歳以上の男女個人
- 標本数 4,000
- 抽出方法 層化三段無作為抽出法(住宅地図)
- 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 調査時期 2016年7月8日(金)～18日(月)
- 有効回収数 1,201

問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目16-12  
一般社団法人 中央調査社(会長 大室 真生)  
TEL 03-3549-3121  
FAX 03-3549-3126  
ホームページアドレス <http://www.crs.or.jp>

担当 調査部 絹川

※報告書及び詳細なクロス集計表を有料(15,000円(税別))にて頒布しています。